
現実的な幻想入り

回旋曲

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

現実的な幻想入り

【Nコード】

N9789Y

【作者名】

回旋曲

【あらすじ】

グロ要素はないですがエロ要素はありますが、読む際は注意してください。一切責任は持てません

（前書き）

注意書きはあらずじのとおりです。

あと、タイトルと違って別に現実的じゃありません

やあ、俺の名前は鈴木雄介！どこにでもいる平凡な大学生さ！

さっきなんとなく歩いていて、幼い子供が道路を飛び出してきたぞ！？そして向こうからくるトラック…

こりゃ大変だ！

考えるまもなく体が動く俺。気づいたら子供を助けるために車道に飛び出しちゃった！

子供は俺が突き飛ばして助かりそうだ。でもこのままじゃ俺が轢かれちゃうぞ！？

…ん？！周りは木がたくさん！ここは森だ…！

天国でも地獄でもなさそうだぞ！？意識もしっかりしてるし…思い当たることはただ一つ！

どうやら僕は幻想入りしてしまったみたいだ…！

…さあこれで平凡なこの俺にもハーレムが…むふふ

—さまようこと1時間後

…あれ？ここさっきと同じ所じゃないか？！まあそのうち誰かと会うんだろっ、ふふふ！

― 3 時間後

あ…れ？そろそろアリスにでも会わないかな…？にしても腹が減ってきた…

― 5 時間後

…もう駄目だ。動けない…。腹が減って死ぬ…

ははっ…俺は幻想入りして東方キャラとラブラブな関係になってハ―レムを築くんだ…

アリス…魔理沙…霊夢…チルノ…このさい紫でもいい…誰か来てくれ…

あ、そうか。空腹で倒れてる俺を鈴仙が発見して永遠亭に行くっていうパターンか

そこでうつかり蓬莱の薬を飲んでしまっただけで永遠に東方キャラたちと過ごすんだ…過ごすんだ！！

それともあれか？ルーミアに見つかって食われそうになった所で霊夢が助けに来てくれるのかな？

まあこのさい、このまま倒れてしまおう。どうせ東方キャラに囲まれて永遠に楽しく暮らしていくんだから…

…ははっ、あははははは……は…

……………

『雄介は私のものよ。同じ蓬萊人としてね』

『いいえ、姫様。はじめに発見したのは私です。それに私は雄介に一番愛されています!』

『輝夜、鈴仙。雄介を一番初めに治療したのは私よ。それに…雄介の初めてを貰ったのも私よ』

『あなた達何言っているの? 雄介は行為中、私が一番だって言ってくれたわ。』

『そ、そんなことないぜ! 私だって…私だって雄介が一番気持ちいいって言ってくれだぜ!』

『埒があかないわ。この際雄介に一人選んでもらいましょう』

『さあ? 雄介。誰を選ぶの?』

『雄介はもちろん私よね? あなた巫女服にとっても興奮してたじゃない』

『…雄介? 私は信じてるぜ?』

『『『『『雄介!』』』』』』

「ぼ、僕は…みんな大好きだ…! ……あれ?」

周りは一面木、木、木。次に空腹感と疲労感に気付く。最後に虚無感が襲ってくる

嘘だね? 僕は今ハーレムを築いて…まさかこれが夢なんてこと言うんじゃないだろうね?

だって…僕は…僕は…みんなを愛したいんだ!!

しばらく歩いていると小さい池があった。なんとなく覗いてみる

水面に写っているのは…誰だ? 汚い顔だ

顔一面のニキビ、細く釣り上がった目、低い鼻、分厚い唇、分厚い眼鏡、脂ぎった髪と肌、下膨れた輪郭しもぶく りんかく

ああ、腹が減った……もう駄目だ。動けない……。腹が減って死ぬ……ははっ……俺は幻想入りして東方キャラとラブラブな関係になってハレムを築くんだった……

アリス……魔理沙……霊夢……チルノ……このさい紫でもいい……誰か来てくれ……

あ、そうか。空腹で倒れてる俺を鈴仙が発見して永遠亭に行くっていうパターンか

そこでうつかり蓬莱の薬を飲んでしまっただけで永遠に東方キャラたちと過ごすんだ……過ごすんだ……！！

それともあれか？ルーミアに見つかって食われそうになった所で霊夢が助けに来てくれるのかな？

まあこのさい、このまま倒れてしまおう。どうせ東方キャラに囲まれて永遠に楽しく暮らしていくんだから……

……ははっ、あははははは……は……

……

『雄介は私のものよ。同じ蓬莱人としてね』

『いいえ、姫様。はじめに見えたのは私です。それに私は雄介に一番愛されています！』

『輝夜、鈴仙。雄介を一番初めに治療したのは私よ。それに……雄介

の初めてを貰ったのも私よ」

「あなた達何言っているの？雄介は行為中、私が一番だって言うてくれたわ。」

「そ、そんなことないぜ！私だって…私だって雄介が一番気持ちいいって言うてくれだぜ！」

「埒があかないわ。この際雄介に一人選んでもらいましょう」

「さあ？雄介。誰を選ぶの？」

「雄介はもちろん私よね？あなた巫女服にとっても興奮してたじゃない」

「…雄介？私は信じてるぜ？」

「『『『『『雄介！！』『』『』『』』』』」

「ぼ、僕は…みんな大好きだ…！……あれ？」

周りは一面木、木、木。次に空腹感と疲労感に気付く。最後に虚無感が襲ってくる

嘘だね？僕は今ハーレムを築いて…まさかこれが夢なんてこと言うんじゃないだろうね？

だって…僕は…僕は…みんなを愛したいんだ！！

しばらく歩いていると小さい池があった。なんとなく覗いてみる

水面に写っているのは…誰だ？汚い顔だ

顔一面のニキビ、細く釣り上がった目、低い鼻、分厚い唇、分厚い眼鏡、脂ぎった髪と肌、下膨れた輪郭しもがく りんかく

ああ、腹が減った……もう駄目だ。動けない…。腹が減って死ぬ…ははっ…俺は幻想入りして東方キアラとラブラブな関係になってハ

ーレムを築くんだ…

アリス…魔理沙…霊夢…チルノ…このさい紫でもいい…誰か来てくれ…

あ、そうか。空腹で倒れてる俺を鈴仙が発見して永遠亭に行くっていうパターンか

そこでうつかり蓬莱の薬を飲んでしまつて永遠に東方キャラたちと過ごすんだ…過ごすんだ！！

それともあれか？ルーミアに見つかつて食われそうになつた所で霊夢が助けに来てくれるのかな？

まあこのさい、このまま倒れてしまおう。どうせ東方キャラに囲まれて永遠に楽しく暮らしていくんだから…

…ははっ、あははははは……は…

…

『雄介は私のものよ。同じ蓬莱人としてね』

『いいえ、姫様。はじめに発見したのは私です。それに私は雄介に一番愛されています！』

『輝夜、鈴仙。雄介を一番初めに治療したのは私よ。それに…雄介の初めてを貰つたのも私よ』

『あなた達何言っているの？雄介は行為中、私が一番だつて言つてくれたわ。』

『そ、そんなことないぜ！私だつて…私だつて雄介は一番気持ちいいつて言つてくれだぜ！』

「埒があかないわ。この際雄介に一人選んでもらいましょう」

「さあ？雄介。誰を選ぶの？」

「雄介はもちろん私よね？あなた巫女服にとっても興奮してたじゃない」

「…雄介？私は信じてるぜ？」

「『『『『『雄介！！』』』』』」

「ぼ、僕は…みんな大好きだ…！……あれ？」

周りは一面木、木、木。次に空腹感と疲労感に気付く。最後に虚無感が襲ってくる

嘘だよね？僕は今ハーレムを築いて…まさかこれが夢なんてこと言うんじゃないだろうね？

だって…僕は…僕は…みんなを愛したいんだ！！

しばらく歩いていると小さい池があった。なんとなく覗いてみる

水面に写っているのは…誰だ？汚い顔だ

顔一面のニキビ、細く釣り上がった目、低い鼻、分厚い唇、分厚い眼鏡、脂ぎった髪と肌、下膨れた輪郭しもぶくれ りんかく

ああ、腹が減った……………

（後書き）

一時間クオリティなのでかなり適当です…すいませんでした

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9789y/>

現実的な幻想入り

2011年11月29日16時45分発行